

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 〔財源名〕、(前年度予算額)
【総務課】		
文書事務費	16,220 (18,345)	文書收受発送に係る事務を行う。
国	1,496	新1 処分通知等デジタル化事業費 2,992 [国、 \ominus] (-)
諸	2,235	処分通知等に係る業務の効率化および県民・事業者の利便性の向上を図るため、電子署名等を行うことができるシステムを導入する。
\ominus	12,489	[債務負担行為] 期 間：令和9年度から令和11年度まで 限度額：17,100 内 容：処分通知等のデジタル化の推進
県庁舎管理費	949,918 (447,403)	本庁舎等の良好な維持管理を図るため、施設の改修、維持補修等を行うとともに、更新・改修方針等に基づく事業を行う。
使	72,341	長1 県庁舎長寿命化等推進事業費 520,978 [起、 \ominus] (138,734)
繰	1,370	本庁舎等の更新・改修方針および長期保全計画に基づく事業を実施する。
諸	8,475	
起	655,500	2 県有財産維持管理費 165,952 [起、 \ominus] (41,921)
\ominus	212,232	老朽化が進む旧日の出公舎の解体工事を行う。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 〔財源名〕、(前年度予算額)
庁用自動車管理費	39,268 (31,282) 繼 900 諸 120 起 8,100 □ 30,148	<p>本庁舎等の集中管理車の運行維持管理等を行うとともに、CO₂ネットゼロに向けた県庁率先行動を推進するため、電気自動車等に更新する。</p> <p>1 庁用自動車運行維持管理費 8,500 [繰、起](6,300)</p> <p>本庁舎等の集中管理車について、プラグインハイブリッドカーへ更新する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 〔財源名〕、(前年度予算額)															
【総務事務・厚生課】		<p>職員福利厚生施設費 54,092 (44,273) 財 38,297 ④ 15,795</p> <p>1 ピアザ淡海の建物売却に伴う必要経費 15,795 [④] (3,744) ピアザ淡海の建物を民間事業者へ売却することに伴い、移設が必要となるエントランスのモニュメントの移設費用を計上する。</p> <p>【参考】 ピアザ淡海建物売却に係る関係各課の予算額（経常経費除く）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>担当課</th><th>主な内容</th><th>予算額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際課</td><td>パスポートセンターの賃借、友好記念品（湖南刺繡）の移設経費等</td><td>14,864</td></tr> <tr> <td>県民活動生 活課</td><td>県民交流センターの賃借、不要物品処分経費等</td><td>15,883</td></tr> <tr> <td>人事課</td><td>政策研修センターの賃借、不要物品処分経費等</td><td>22,930</td></tr> <tr> <td>総務事務 ・厚生課</td><td>エントランスのモニュメント移設</td><td>15,795</td></tr> </tbody> </table>	担当課	主な内容	予算額	国際課	パスポートセンターの賃借、友好記念品（湖南刺繡）の移設経費等	14,864	県民活動生 活課	県民交流センターの賃借、不要物品処分経費等	15,883	人事課	政策研修センターの賃借、不要物品処分経費等	22,930	総務事務 ・厚生課	エントランスのモニュメント移設	15,795
担当課	主な内容	予算額															
国際課	パスポートセンターの賃借、友好記念品（湖南刺繡）の移設経費等	14,864															
県民活動生 活課	県民交流センターの賃借、不要物品処分経費等	15,883															
人事課	政策研修センターの賃借、不要物品処分経費等	22,930															
総務事務 ・厚生課	エントランスのモニュメント移設	15,795															

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 〔財源名〕、(前年度予算額)
【財政課】		
財産管理費	422,381 (443,831)	1 県庁舎等のあり方検討に係る基礎調査 20,790 [⊖] (39,150) 県庁舎敷地全体を見据えた今後の県庁舎等のあり方に関する検討を行うため、基礎調査を実施する。
	使 1,774	
	財 43,744	
	起 100,000	
	⊖ 276,863	

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
【税政課】		
公金取扱費	2,920,321 (2,911,465) ④ 2,920,321	県税に係る徴収金を収納するために必要な経費を負担する。 1 県税徴収事務取扱交付金 2,892,103 [④] (2,877,999) 地方税法等の規定に基づく徴収事務取扱費を国、市町ならびに特別徴収義務者に交付する。
諸支出金（税務関係）	86,289,118 (76,655,077) ④ 86,289,118	地方税法の規定に基づき、都道府県清算金、市町交付金および還付金を支出する。 1 都道府県清算金 33,585,000 [④] (28,004,000) 地方消費税清算金等を支払いの必要な都道府県に支出する。 2 市町交付金 50,204,108 [④] (46,451,067) 地方消費税交付金等、県税収入の一定割合を県内市町に交付する。 3 県税過誤納還付金 2,500,000 [④] (2,200,000) 県税として納付された過年度分の過誤納金等を還付する。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 〔財源名〕、(前年度予算額)
【市町振興課】		
市町振興調整費	1,472,647 (1,435,861)	1 知事許認可権限等移譲事務市町交付金 189,461 [⊖] (199,182) 滋賀県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の規定に基づき市町長が処理する事務について、その処理に要する経費として毎年度知事が定める額を基準に算定した額を交付金として交付する。
	諸 766,000	
	⊖ 706,647	
		2 自治振興交付金 508,688 [⊖] (508,688) 地域の実情に応じて、市町の自主的な判断による弾力的で自由度の高い施策展開を支援する交付金を交付する。 (1) 選択事業 481,188 [⊖] (481,188) 市町が49メニューの中から自由に選択して行う事業の実施を支援する。 (2) 提案事業 27,500 [⊖] (27,500) 人口減少を見据え、市町の地域特性や課題に応じた創意と工夫のある施策展開や相互連携を促す事業の実施を支援する。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
地域自治振興費	232,236 (187,071)	新挑1 人材循環で拓く持続可能な地域創造事業 27,544 [国、 \ominus] (-)
国	98,085	人口減少に対応した人材の循環を軸とした持続可能な地域社会を創造するため、本県への人材循環を促進する拠点の運営や、二地域居住者、副業・兼業、プロボノ人材などの多様な主体の活躍を支える仕組みの構築等に取り組む。
諸	300	
\ominus	133,851	(1) 人材循環拠点の運営 13,521 [国、 \ominus] (-) 〔人材循環拠点（東京、大阪）運営業務委託 13,521 委託先：民間〕
		(2) 伴走型支援人材の養成 5,000 [国、 \ominus] (-)
		2 離島振興費 8,067 [国、 \ominus] (7,783)
		離島振興法に基づく離島振興対策実施地域に指定されている沖島が所在する近江八幡市に対し、滋賀県離島振興交付金の交付等により、産業活動の活性化および交流・定住の促進等を図る。
		(1) おためし離島留学事業 6,300 [国、 \ominus] (6,000) 沖島への移住促進や関係人口の創出のため、短期間の離島留学として沖島での生活体験プログラムを提供し、沖島の魅力を感じてもらうとともに、移住希望者等の受入態勢の整備を図る。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 〔財源名〕、(前年度予算額)
		<p>3 デジタルプラットフォームを活用した関係人口拡大事業 39,356 [国、\ominus] (43,356)</p> <p>県・市町等の取組の一体的な発信や行動データ分析のためのデジタルプラットフォームを導入する。</p> <p>(1) デジタルプラットフォーム展開事業 29,600 [国、\ominus] (29,122) デジタルプラットフォームを展開し、施策の効果的な連携を図りながら、関係人口の創出を通じた地域活性化や移住・定住の促進を図る。</p> <p>(2) 関係人口拡大に向けた人材育成事業 9,756 [国、\ominus] (14,234) デジタル技術の効果的な活用ができる人材を育成し、地域の自発的・自律的な移住・交流の取組を加速させる。</p>
		<p>4 北の近江振興事業費 152,970 [国、\ominus] (102,970)</p> <p>県北部のポテンシャル、地域特性を活かした持続的発展に向け、「北の近江振興プロジェクト」として、県北部（長浜市、高島市、米原市）のさらなる振興に取り組む。</p> <p>(1) 北の近江振興プロジェクト推進補助金 150,000 [国、\ominus] (100,000) 北部3市が実施する、北の近江振興総合プロジェクトに寄与する地域性を活かした取組に対し補助金を交付する。</p> <p style="text-align: right;">補助率：1／2等 補助対象：長浜市、高島市、米原市</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 〔財源名〕、(前年度予算額)
滋賀県知事選挙執行費	852,791 (-) ④ 852,791	令和8年7月19日に任期満了となる滋賀県知事の選挙の執行に要する経費 1 県選挙管理委員会の管理執行事務費 87,197 [④] (-) 2 市町交付金 735,918 [④] (-) 3 選挙啓発費 29,676 [④] (-)
滋賀県議会議員一般選挙執行費	206,497 (-) ④ 206,497	令和9年4月29日に任期満了となる県議会議員の一般選挙の執行に要する経費 1 県選挙管理委員会の管理執行事務費等 16,947 [④] (-) 2 市町交付金 183,114 [④] (-) 3 選挙啓発費 6,436 [④] (-) 〔債務負担行為〕 期 間：令和8年度から令和9年度まで 限度額：26,863 内 容：選挙公報作成配達業務
滋賀県議会議員補欠選挙執行費	274,571 (-) ④ 274,571	知事選挙と同日で執行される県議会議員補欠選挙の執行に要する経費 1 県選挙管理委員会の管理執行事務費等 70,790 [④] (-) 2 市町交付金 203,781 [④] (-)

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 〔財源名〕、(前年度予算額)						
【市町振興資金貸付事業特別会計】								
市町振興資金貸付金	160,000 (160,000)	市町が行う地域の振興のための事業に要する資金の貸付を行う。						
諸	160,000	<p>1 貸付先 市町および一部事務組合等</p> <p>2 貸付対象事業 公共施設の整備等の事業</p> <p>3 貸付枠</p> <table> <tr> <td>(1)一般事業資金</td> <td>130,000</td> <td>〔諸〕 (130,000)</td> </tr> <tr> <td>(2)特別事業資金 地域政策課題分</td> <td>30,000</td> <td>〔諸〕 (30,000)</td> </tr> </table>	(1)一般事業資金	130,000	〔諸〕 (130,000)	(2)特別事業資金 地域政策課題分	30,000	〔諸〕 (30,000)
(1)一般事業資金	130,000	〔諸〕 (130,000)						
(2)特別事業資金 地域政策課題分	30,000	〔諸〕 (30,000)						

【びわこボートレース事業庁】

モーター ボート 競走事業会計

単位：千円（税込）

当初予算額および説明 【収益的収支】

1 重点的取組事項

令和8年度は、オーシャンカップ（SG）、びわこ大賞（GⅠ）や近畿地区戦（GⅠ）、秩父宮妃記念杯（GⅡ）等のグレードレースについて、引き続き売上向上策を実施して収入の増加を図るとともに、事業費用の節減に努め、安定的な収益の確保を図る。

2 業務の予定量

年間開催日数(日)	186
年間勝舟投票券発売金額(千円)	79,400,000
1日平均勝舟投票券発売金額(千円)	426,882
年間場間場外受託発売金額(千円)	11,561,985

3 収益的収支額

		前年度予算額	当年度予算額
モーター ボート 競走事業収益	A	70,688,100	81,749,600
営業収益		70,516,969	81,530,114
うち開催収益		68,300,000	79,400,000
うち本場売上		3,257,400	3,207,940
ボートピア		585,550	574,700
電話投票		49,423,850	60,165,620
場間場外		14,033,200	14,451,740
場間場外発売受託事業収益		2,120,881	2,032,082
その他営業収益		96,088	98,032
営業外収益		171,131	219,486
モーター ボート 競走事業費用	B	70,180,300	81,363,200
営業費用		68,586,488	78,315,901
うち開催費		65,180,138	74,897,745
減価償却費		448,367	460,970
営業外費用		1,593,812	3,047,299
うち繰出金		1,500,000	3,000,000
差引収支	A-B	507,800	386,400
資金収支		1,023,106	873,182

単位：千円（税込）

当初予算額および説明 【資本的収支】

1 主な建設改良事業

スタンド棟トイレ改修工事、競技総合センターおよび立体駐車場受変電設備改修工事

2 資本的収支額

		前年度予算額	当年度予算額
資本的収入	A	—	—
資本的支出	B	993,000	483,000
うち建設改良費		987,387	473,890
差引収支 (建設改良積立金等で補填する)	A-B △	993,000	483,000